

## 様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

## 産業廃棄物処理計画書

平成26年8月13日

都道府県知事  
(市長) 殿

## 提出者

住所 大分県 豊後大野市三連町百枝2419番地  
氏名 神田勇介

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	神田牧場
事業場の所在地	豊後大野市三連町百枝2419番地
計画期間	平成26年4月1日～平成27年3月31日

## 当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	酪農
②事業の規模	牛 70頭
③従業員数	0人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	・動物の死骸 (乳牛) ・乳牛の死体 ①自ら堆肥化 ②利用組合で堆肥として再資源化 ③処理場へ委託 ④処理業者

12トOK

(日本工業規格 A列4番)

## (第2面)

## 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

## (管理体制図)

場長自ら 处理方針の決定、各種事項の決定、  
実務を行ふ。

## 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

【前年度（25年度）実績】		
産業廃棄物の種類	乳牛の死骸	乳牛の死体
排 出 量	1,204 t	3 t

## ①現状

(これまでに実施した取組)

なし

## ②計画

## 【目標】

産業廃棄物の種類	乳牛の死骸	乳牛の死体
排 出 量	1,200 t	3 t

(今後実施する予定の取組)

なし

## 産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) なし
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) なし

## (第3面)

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

	【前年度（25年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	乳牛の3人廃	乳牛の液体
①現状	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	1,204 t	0 t
(これまでに実施した取組)			
堆肥化			
	【目標】		
	産業廃棄物の種類	乳牛の3人廃	乳牛の液体
②計画	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	1,200 t	0 t
(今後実施する予定の取組)			
堆肥化			

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

	【前年度（25年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	乳牛の3人廃	乳牛の液体
①現状	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	240 t	0 t
(これまでに実施した取組)			
焚却			
	【目標】		
	産業廃棄物の種類	乳牛の3人廃	乳牛の液体
②計画	自ら熱回収を行いう 産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	240 t	0 t
(今後実施する予定の取組)			
焚却			

## (第4面)

## 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（25年度）実績】		
	産業廃棄物の種類 自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	3.6t 0t	ゼロ 0t
(これまでに実施した取組)  手記			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類 自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	3.6t 0t	ゼロ 0t
(今後実施する予定の取組)  手記			
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（25年度）実績】		
	産業廃棄物の種類 全処理委託量 優良認定処理業者への 処理委託量 再生利用業者への 処理委託量 認定熱回収業者への 処理委託量 認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	3.6t 0t 0t 0t 0t 0t 0t	既往 3.6t 0t 0t 0t 0t 0t
(これまでに実施した取組)  手記			

## (第5面)

		【目標】		
②計画		産業廃棄物の種類	乳牛の3ヶ月	
		全処理委託量	0 t	
		優良認定処理業者への 処理委託量	0 t	
		再生利用業者への 処理委託量	0 t	
		認定熱回収業者への 処理委託量	0 t	
		認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0 t	
(今後実施する予定の取組)				
乳牛の死体は 处理場に 対応して処理している				
※事務処理欄				